# ◆ 遠隔システム 取扱説明書

| **待受授業** | 受講側教室で遠隔授業を受講する場合。 |
|---|---|

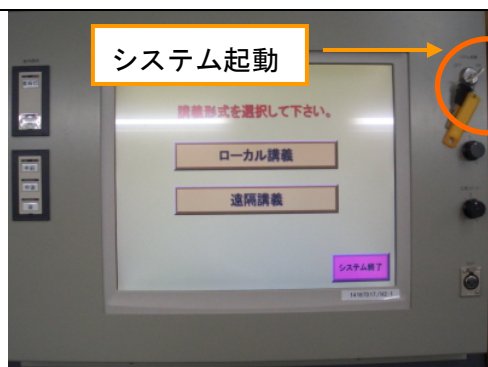
遠隔講義で受講する遠隔教室では、講師教室からの接続により自動的に起動します。
全ての機器の電源が切れていることを確認して下さい。

- ● システムキーをOFFにする。
- ● 講義用ワイヤレスマイクの電源をOFFにする。
- ○ 操作卓左側戸棚にある赤外線マイク（遠隔・質問用、10号館1F事務室内講師室より貸出）を取り出して下さい。

赤外線マイク →

接続されると左記の画面が表示されます。
接続に失敗した場合は、講師教室から再接続されますので、何もせずそのままお待ちください。
終了時も講師教室より操作されますので、非常時以外は何も行わないで下さい。
赤外線マイクを戸棚に返却してください。

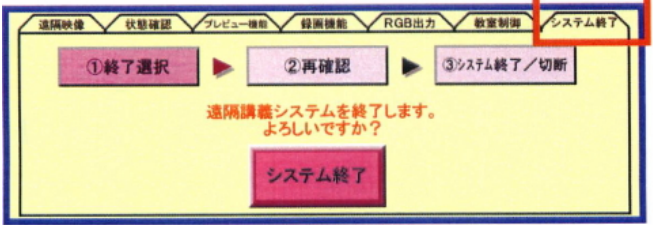
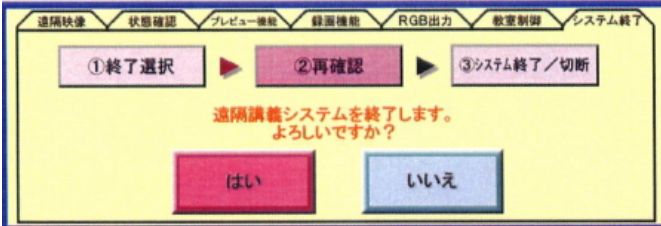
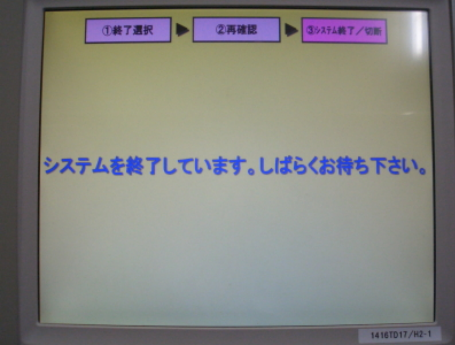
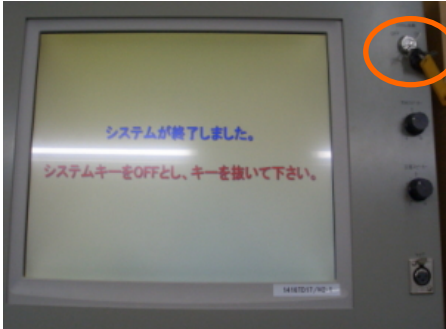
| **送出授業** | 発信側教室より遠隔授業を開始する場合。 |
|---|---|

操作卓左側戸棚から赤外線マイク、引出しから遠隔用タッチパネルを取り出します。
（遠隔用タッチパネルには充電用コネクタが接続されていますので、取り外して下さい）。

遠隔用タッチパネル

① 「システム起動」
操作卓タッチパネル右上横の「システム起動」に鍵を差して「ON」にします。（鍵は10号館1F事務室内講師室より貸出）
操作卓タッチパネル画面の表示と卓内の各機器、遠隔用タッチパネルの電源が入ります。
左記の表示が出たら「遠隔講義」をタッチして下さい。

②「接続先選択」
遠隔講義で接続する教室名のボタンをタッチします。同じ拠点は選択できません。１拠点または２拠点まで接続することが出来ます。
「次へ」をタッチします。

③「接続先確認」→「接続」
左記の画面で接続先を確認したら、「接続開始」をタッチします。（接続には５分くらい時間がかかります）
接続エラーが生じると右の様な画面になりますので、「再接続」をタッチしてしばらくお待ちください。

④教室制御１「スクリーン降下」
接続されると左記の様な画面になります。スクリーンの下に人や障害物がないか（教室画面の右と左にある△をタッチすると画面が横にスライドします）確認してから「スクリーン降下」をタッチして下さい。
⑤スクリーンが降りたことを確認したら、
「講義開始」をタッチして下さい。

⑥「講義開始」をタッチすると左記の様な画面になり、
上半分に発信側（講師教室）の「動画映像」、「コンテンツ映像」が映ります。表示したい動画、コンテンツを選択してタッチして下さい。各教室内スクリーンにも同じものが映ります。
コンテンツ表示用機器の説明は別紙「映像システム取扱説明書」を参照して下さい。
⑦下半分に接続先のカメラ映像が表示されます。
接続先の様子を画面上のカメラ操作をタッチして切り替えて見ることができます。

⑧左右スクリーンに映し出す映像を替えたい場合は、「状態確認」をタッチして変更して下さい。

⑨遠隔講義を終了する場合は、「システム終了」を選びタッチします。
再確認で「はい」をタッチします。

⑩左記の画面になったら、赤外線マイク、遠隔タッチパネルを所定の場所に戻し、操作卓タッチパネル右上横の「システム起動」の鍵を「OFF」にして抜いて下さい。
（遠隔タッチパネルは充電用コネクタに接続して下さい）。

操作卓タッチパネル画面の表示と卓内の各機器の電源が切れます。
　注意）一度OFFにした後、再び電源を入れるには3分程度時間がかかります。

※　ご不明な点がありましたら、総合メディアセンター（内線：6734）にお問い合わせ下さい。
鳩山サテライト視聴覚サービスＨＰ　http://www.ccs.dendai.ac.jp/mrcl/eizou/
平成19年3月作成